

ポーランド政治クロノロジー(2011年5月)

月	内政	外交
5月	<p>1日 全ポーランド労組連合(OPZZ)組合員100名,メーデー・パレードを開催(於:ワルシャワ)。</p> <p>1日 農民党(PSL),今秋議会選挙キャンペーンを開始。</p> <p>4日 政府,2012年予算法案に関する閣僚会合開催。</p> <p>4日 民主左翼連合(SLD),ポーランド軍のアフガニスタン早期撤退を政府に要求。</p> <p>5日 政府,2012年予算法案を承認。財政赤字支出を350億ズロチに抑制(GNP成長率4%,インフレ率2.8%)。</p> <p>5日 マゾビエツキエ県知事,ピドゴシチでのサッカー観戦中のフーリガン暴動を受け,ワルシャワ Legia スタジアムでの試合を無観客試合にすると決定。</p> <p>8日 カチンスキ「法と正義」(PiS)党首,右派系知識層を集め,保守集会を開催(於:ワルシャワ)。</p> <p>10日 トゥスク首相,アルウコヴィッチ SLD 議員の首相府国務大臣就任を発表。同議員,今秋議会選挙に市民プラットフォーム(PO)リストから出馬(シチェチン)と発表。</p> <p>10日 トゥスク首相,今秋議会選挙前に制服組の年金制度改革に取り組む考えを表明。</p> <p>12日 トゥスク首相,昨年の洪水被災地を訪問。</p> <p>12日 トゥスク首相,今秋上院選挙は,連立与党POとPSL間で統一候補者を擁立する考えを示す。</p> <p>13日 下院,原子力発電所建設計画に関する改正法案を可決。</p> <p>13日 下院,航空法改正法案を可決。</p> <p>13日 「ポーランドが最も重要」(PJN),党集会開催。クルジコフスカ PJN 代表は,同党で議会選挙を戦うと発表。</p> <p>17日 カチンスキ PiS 党首,政府が推進する</p>	<p>2日 パヴラク副首相兼経済相,EU エネルギー担当大臣非公式会合に出席(-3日,於:ブダペスト)。</p> <p>2日 ミレル内務行政相,米国訪問(-4日)。</p> <p>4日 カール16世グスタフ・スウェーデン国王及びシルビア王妃,ポーランド公式訪問(-6日)。</p> <p>4日 ハワース・チュニジア貿易・観光相,ポーランド訪問。</p> <p>4日 チェニユフ参謀総長,NATO 軍事委員会に出席(-5日,於:ブリュッセル)。</p> <p>4日 マティア海軍司令官,仏訪問(-6日)。</p> <p>5日 トゥスク首相,モンテネグロ,セルビア,クロアチア訪問(-7日)。</p> <p>5日 シコルスキ外相,リビア・コンタクト・グループ会議に出席(於:ローマ)。</p> <p>6日 ボルセヴィチ上院議長,ウクライナ訪問(於:ヴィーンヌイツャ,ベルディチェフ)。</p> <p>9日 ポーランド・デンマーク・キプロス三国(トリオ)首脳会合開催(於:ワルシャワ)。</p> <p>9日 伴野外務副大臣,ポーランド訪問。</p> <p>9日 ファン・クイッケンボルン・ベルギー経済相,ポーランド訪問。</p> <p>9日 ディ・パオラ NATO 軍事委員会委員長,NATO 司令官等,NATO 演習「Allied Reach 2011」に参加(-11日,於:ワルシャワ)。</p> <p>10日 ボルセヴィチ上院議長及びブゼク欧州議会議長,ポーランド・リトアニア・ウクライナ国会議員会合に出席(於:ストラスブル)。</p> <p>11日 シコルスキ外相,リビア訪問(於:ベンガジ)。</p> <p>12日 シコルスキ外相,アルバニア及びボスニア・ヘルツェゴビナ訪問(-13日)。</p> <p>12日 クリフ国防相,V4+ウクライナ国防相会合に出席(於:レボチャ(スロバキア))。</p> <p>12日 シレーン EU 軍事委員会委員長,ポーランド訪問(-13日)。</p> <p>15日 ボルセヴィチ上院議長,チュニジア訪問(-16日)。</p> <p>16日 チェコ,ハンガリー,クロアチア首相,第3回欧州経済会議に出席(-18日,於:カトヴィツェ)。</p> <p>16日 シコルスキ外相,ウクライナ訪問(於:リヴィウ)。</p> <p>16日 コジェイ国家安全保障局長官,仏訪問。</p> <p>17日 ルッテ蘭首相,ポーランド訪問。</p> <p>17日 ロンゲ仏国防相,ポーランド訪問。</p>

<p>医療サービスの民営化を阻止するため、コパチ保健相に対する不信任決議案を提出すると発言。</p> <p>18日 スヘティナ下院議長、SLDが提出した同性パートナー法案に対し、今国会中に本件を取り上げる可能性はないとの考えを示す。</p> <p>23日 クノサワ PO 上院議員、POを離党。</p> <p>24日 カチンスキ PiS 党首、フェインシュタイン駐米大使とポーランド・米関係につき会談(フォティガ元外相同席)。</p> <p>25日 全16県において労組「連帯」による大規模デモ集会開催。</p> <p>25日 ビサルスキ SLD 議員、PO 院内クラブへ移籍。</p> <p>25日 カチンスキ PiS 党首、大統領府の招待を一切拒否してきた慣例を破り、大統領官邸でのオバマ大統領と政党リーダーとの会談に出席すると発表。</p> <p>26日 下院において、コパチ保健相に対する不信任決議案が否決。</p> <p>29日 ナウエンチ大統領府首席補佐官、議会選挙日が10月16日になる可能性を示唆。</p> <p>30日 国家安全保障評議会、サイバー・セキュリティ及び CSDP について協議。</p> <p>30日 PO、同性愛者差別発言をしたベンゲジン議員を離党処分。</p> <p>30日 PiS、ポーランド EU 議長国下の優先課題は、EU 予算、共通農業政策(CAP)、エネルギー政策を盛り込むべきと発表。</p> <p>31日 政府、大規模イベントにおける安全対策に関するパッケージ法案を承認。</p> <p>31日 PiS、POの財務活動に疑惑があるとして、調査委員会の発足を求める案を下院に提出。</p> <p>31日 ナピエラルスキ SLD 党首、政府の EU 議長国を支援すると表明。</p>	<p>17日 クリフ国防相、コソボ訪問。</p> <p>17日 セレメト検事総長及びパルルススキ軍検事総長、露訪問(-20日)。</p> <p>18日 アブダッラー・アラブ首長国連邦外相、ポーランド訪問。</p> <p>18日 ミレル内相及びクフィアトコフスキ法相、訪露(-20日、於:サンクトペテルブルク)。</p> <p>20日 ボリソフ・ブルガリア首相、ポーランド訪問。</p> <p>20日 ワイマール三国外相会談開催(於:ビドゴシチ)。</p> <p>20日 ポーランド・リトアニア教育相会談(於:ブリュッセル)。</p> <p>20日 ボルセヴィチ上院議長、第13回地域パートナーシップ国会議長会議に出席(於:ブラチスラバ)。</p> <p>21日 軍第2航空補給処、米ロッキード・マーチン社及び経済省の間で、F-16 戦闘機の塗装に関する技術提供等に関する協定署名(於:ビドゴシチ)。</p> <p>21日 ポーランド・独・露外相会合開催(於:カリーニングラード)。</p> <p>23日 シコルスキ外相、EU 外務理事会・総務理事会に出席(-24日)。</p> <p>23日 外務省、ネクリャーエフ・元ベラルーシ大統領候補に対する有罪判決を批判する声明を発表。</p> <p>23日 サヴィツキ農相、訪独。</p> <p>23日 クリフ国防相、EU 国防相会合に出席(於:ブリュッセル)。</p> <p>24日 ナイク・パキスタン上院議長、ポーランド訪問(-27日)。</p> <p>25日 NATO 特殊部隊指揮官会合開催(-26日、於:クラクフ)。</p> <p>26日 英国、アウシュビッツ=ビルケナウ基金に215万ポンドの寄付を表明。</p> <p>27日 第17回「中欧大統領会合」開催(-28日、於:ワルシャワ)。</p> <p>27日 オバマ米大統領、ポーランド訪問(-28日)。</p> <p>27日 外務省、スタトケーヴィチ、ウス両元ベラルーシ大統領候補に対する有罪判決を非難する声明を発表。</p> <p>29日 NATO 国防大学防衛関係学校長会議開催。柘田防衛研究所長出席(-6月1日、於クラクフ)。</p> <p>30日 ラインフェルト・スウェーデン首相、ポーランド訪問。</p> <p>30日 クリフ国防相、印との軍事協力協定の修正協定に署名。</p> <p>30日 ポーランド人専門家及び軍検事、露訪問。</p> <p>31日 首相府、ポーランド EU 議長国下の優先課題に関する閣議決定を発表。</p> <p>31日 下院と独連邦議会の幹部会が会合。</p> <p>31日 ボルセヴィチ上院議長、訪露(-1日)。</p>
--	--